

児童発達支援センターねむのき評価表(アンケート)の結果について

評価表(アンケート)の提出ありがとうございました。

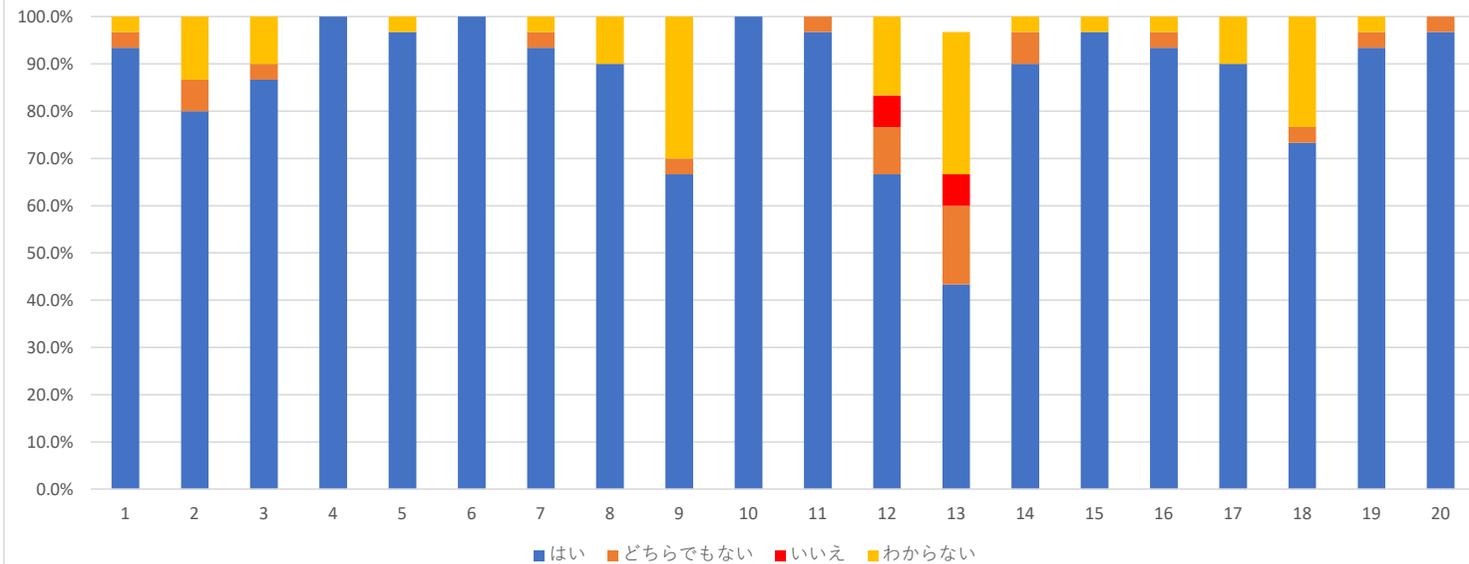
回収数と回収率 児童発達支援 :回収数30名 回収率81.1%

評価表(アンケート)の点数は「はい」を3点、「どちらともいえない」を2点、「いいえ」を1点、として満点が3点の平均点を記載しています。また、「わからない」は別枠にその数字を記載しています。

		チェック項目	平均	わからない
体制整備・環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3.0	1
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2.9	4
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化が適切になされているか	3.0	3
	4	清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか	3.0	0
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	3.0	1
	6	個別支援計画には、支援に必要な項目が選択され、具体的な支援内容が設定されているか	3.0	0
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	3.0	1
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3.0	3
	9	地域を活用した活動や、地域の子どもと交流する活動の機会があるか	3.0	9
保護者への説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3.0	0
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3.0	0
	12	定期的に、保護者に対して面談や相談等の支援が行われているか	2.7	5
	13	懇親会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	2.4	9
	14	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、適切に対応されているか	2.9	1
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3.0	1
	16	定期的に活動概要や行事予定等の情報が発信されているか	3.0	1
	17	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	3.0	3
避難訓練	18	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3.0	7
満足度	19	子どもは通所を楽しみにしているか	3.0	1
	20	事業所の療育・支援に満足しているか	3.0	0
			2.9	

設問	回答（児発）
1～4 環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ利用数か月なので、わからない所もあります。</li> <li>・4について来所するとよくお掃除をしてくださっているのをお見かけしてす。</li> <li>・職員の配置数(1日の中で)は分からないです。</li> </ul> 事業所に入る機会がなかったので中の事についてわからないです。
5～9 適切な支援の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな活動を通して、いろいろ経験をさせてもらい助かっています。</li> <li>・毎日活動のプログラムが工夫されており、いつもいろいろな活動をすることができているため、とても感謝しています。</li> </ul>
10～17 保護者への説明等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11：自分の口から状況を伝えるのは上手ではないので、手帳に先生方から書いていただけて助かっています。大変だとは思いますが手帳にやったこと等を今後も記入して欲しいです。</li> <li>・連絡帳がとても丁寧に書かれており、活動の内容がわかりやすいです。いつもありがとうございます。</li> <li>・日頃の様子などその場で見てみたいと思うこともあります。</li> </ul>
18避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練が行われていると思いますが、実際に目にしていないので「わからない」にしています。</li> </ul>
19～20 満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもありがとうございます！！</li> <li>・通所を楽しみにしています。ありがとうございます。</li> <li>・19. 最近行き渋りがなくなり楽しみにしているところまでもう少しな感じです。ありがとうございます。</li> </ul>

## 児童発達支援



回収率81.1%で全体平均2.9と、よい評価をいただいています。

13の保護者連携が2.4でした。今年度は3月実施のため、アンケートの時期では回答しにくかったとも思われます。保護者の方々の参加しやすい時期について検討を加えます。

12は面談です。こちらは、受給者証に指定されている年2回を所内もしくは書面にて行っています。ただ、契約時期によっては1回の方もいますので特に新規契約が多い児発では2回目を行っていないために「少ない」もしくは「わからない」がという回答が多くなったと思われます。

9は地域との交流については、イベント的なものもそうですが、屋外活動で出かけた際に、その場にいる子どもや大人との関わりも地域での交流と捉えています。「地域との交流」についてさらに発信の工夫をしていきます。

18は避難訓練です。「わからない」「いいえ」との回答を頂いた方は、訓練時には契約開始されてない方や、当日は参加してない方でしたので、「わからない」「いいえ」との回答となったと思われます。避難訓練は年2回実施しています。今年度は2回目(10月)の避難訓練では消防署の協力を頂き、消防車と消防士さんに来ていただき、避難についてのお話や消防車についての説明をしていただきました。

自由記述でも多くのご意見を頂きました。

「保護者への説明等」で、「日頃の様子を見たい」というご意見がありました。今回のような参観・懇談週間を今後も継続していくことで、要望に応えていけるよう努めていきます。

また、満足度では、心温まる応援のお言葉もいただき職員一同大変励みになっております。ありがとうございました。

今後もさらに、子ども達の個々の特性に寄り添った発達支援に努めていきます。